

【事前に準備していただくこと】

担当圏域の洪水・土砂災害ハザードマップ（行政配布の冊子があると作業しやすい）をご準備ください。（内水氾濫、揺れやすさマップ、避難所マップもあると便利） ➡ [栃木県各市町のハザードマップ](#)

- 1 G 宇都宮圏域 宇都宮市ハザードマップ 宝木本町～徳次郎町付近
- 2 G 宇都宮圏域 宇都宮市ハザードマップ 下戸祭～県庁付近
- 3 G 安足圏域 佐野市ハザードマップ 船越町付近
- 4 G 県南圏域 壬生町ハザードマップ 安塚付近
- 5 G 県北圏域 那珂川町ハザードマップ 矢又付近

当日使用します ➡ [Google マップ](#) [国土交通省「ハザードマップポータルサイト」](#)

【セッション1-1】 簡単な自己紹介、事例の共有

- ①ご本人について：年齢、性別、必要なケアの状況、おおよその体格、その他配慮事項
- ②家族の状況：家族構成、家族内の要支援者、緊急時に支援に入れない職業の方
- ③家屋の状況と平時の本人の移動手段

メモ欄

- ④公的サービスの利用状況：医療（かかりつけ・入院時）・訪問系サービス・相談支援・学校・日中活動・一時利用等の平時に利用している資源
- ⑤インフォーマルな資源：近隣との関係、友人や親戚との関係、地区の自主防災組織や消防団との関わり

メモ欄

【セッション1-2】 避難に関する地理的な情報の確認

Googlemap でおおよその場所の確認 ➡ ハザードマップでハザード確認

洪水・内水ハザード 想定浸水深 _____ 想定浸水時間 _____

土砂災害ハザード 有・無

周囲の避難経路（通れなくなりそうな道があるか？）

メモ欄

【セッション2】 災害想定 A の場合の避難場所の検討

避難先候補①

選定理由

懸案事項

-----以下は時間があれば考えてください-----

避難先候補②

選定理由

懸案事項

避難先候補③

選定理由

懸案事項

【セッション3】 災害想定Bの場合の避難場所の検討

避難先候補①

選定理由

懸案事項

-----以下は時間があれば考えてください-----

避難先候補②

選定理由

懸案事項

避難先候補③

選定理由

懸案事項

【セッション4】 地域で災害時～災害後に医療的ケア児と家族の命と生活を守るために、圏域で取り組むことと取り組む順番（優先度・やりやすさを勘案）